

A woman with long dark hair, wearing a straw hat and a black dress with large pink and green floral patterns, is sitting on a mossy rock in a forest. She is looking towards the camera with a slight smile. The background is a lush green forest with sunlight filtering through the trees, creating a bokeh effect. A lens flare is visible in the upper right quadrant.

Mikela Asano Violin Recital

日立システムズホール仙台 交流ホール
2016年8月27日(土) 15:00開演

共演:浅野繁(Pf.)

Program

モーリス・ラヴェル (1875-1937) ツィガーヌ

カミーユ・サン＝サーンス (1835-1921) 序奏とロンド・カプリチオーソ op.28

エルネスト・ショーソン (1855-1899) 詩曲 op.25

～休憩～

ヨハネス・ブラームス (1833-1897) ヴァイオリンソナタ 第1番 op.78
「雨の歌」

本日はご来場ありがとうございます。
2006年にアメリカに渡ってから10年が経ちました。
節目の年に、こうして皆様に音楽をお届けできること、嬉しく思います。
そしてこれからの10年に。
自分を諦めず、先へ先へと進んだ先に、
新しい自分との出会いがあることを信じて。

浅野みけら

MIKELA ASANO

浅野 みけら VI.

宮城県仙台市出身。4歳より木越直彦氏の指導のもと、ヴァイオリンを始める。後に河野芳春氏、小林武史氏に師事。中学卒業後、小林氏の勧めで英語を習得するために、東北インターナショナルスクール(TIS)に入学。2005年第7回バッハホール音楽コンクール高校生部門第1位、最優秀賞受賞。

2006年アメリカ、インディアナ大学ブルーミントン校ジェイコブス音楽院に奨学金を得て入学。キャサリーン・ウインクラ、フェデリコ・アゴスティーニ、シッピ・バーンハードソン各氏に師事。2010年学士号取得。2011年には、大学内の学生有志と教授陣、地域の支援者と協力し、東日本大震災被災地支援のチャリティーコンサートを多数企画、実施し義援金活動に取り組む。2012年修士号取得。アスペン音楽祭参加。2013年パフォーマーディプロマ取得。卒業後、カリフォルニア州ナパバレー、リンカーンシアターパフォーミングアートセンターフェローに就任。オーケストラ、室内楽、アウトリーチ、指導など多岐に渡り活動する。2014年帰国後、地元仙台を中心に演奏活動を行うほか、仙台フィルハーモニー管弦楽団エキストラ、ヤマハ英語教室講師、カスピア音楽院ヴァイオリン講師として働く。2016年9月より、佐渡裕氏が芸術監督を務める兵庫芸術文化センター管弦楽団(HPAC)ヴァイオリンコアメンバー就任決定。

今回のリサイタルのチラシ、チケット、プログラムはすべて自主制作。

浅野 繁 Pf.

SHIGERU ASANO

宮城県加美町出身。佐々木美佐子氏の指導でピアノを始め、後に庄司芳武、石橋ときわ、大西愛子の各氏に師事。1964年第8回全東北ピアノコンクール第1位、文部大臣賞受賞。1965年桐朋学園高校音楽科に入学。井口愛子氏に師事。1970年第39回日本音楽コンクールピアノ部門第2位入賞。1972年桐朋学園大学音楽学部を音楽賞を得て卒業。1976年文化庁在外研修員としてスイスに留学し、アルトゥーロ・ベネデッティ＝ミケランジェリ氏に師事。1980年帰国。東京、仙台を中心に各地で演奏活動を再開。ソロリサイタルの他、コンチェルトのソリストとして仙台フィルハーモニー管弦楽団、レニングラード交響楽団、仙台ニューフィル等と協演。1994年には宮城教育大学管弦楽団とベートーヴェン作曲ピアノ協奏曲全曲演奏会を行った。室内楽の分野ではヴァイオリニストの小林武史氏、ヤナーチェク弦楽四重奏団と共演するなど多くの演奏会を行っている。1974年小林武史氏との国際交流基金の要請による東南アジア演奏旅行。1982年同氏と日中国交回復10周年記念音楽使節。また、アメリカ、ポーランドなど、国外での演奏活動も行っている。

昭和62年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。平成7年度宮城県芸術選奨受賞。

宮城学院女子大学名誉教授。



主催： 館ムジカ
後援： ヤマハミュージックリテイリング仙台店
カワイミュージックショップ仙台
河北新報社